

長谷エグループのCSR活動 奈良県明日香村産の冬野菜を県内子ども食堂へ寄付

長谷エグループ（代表会社：㈱長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：池上一夫）は、12月12日（木）、（一財）明日香村地域振興公社と協働し、奈良県高市郡明日香村にて㈱長谷エコーポレーションが運営する「長谷エ明日香コミュニティファーム」で収穫した冬野菜を、奈良県内の子ども食堂15ヶ所に寄付いたしました。この冬野菜は、子ども食堂の食材として使用されるほか、利用者へも配布されるなど、地域のつながりに寄与し、多くの子ども食堂から感謝のお言葉を頂戴しました。尚、本活動は2020年より毎年夏と冬の2回行っており、今回が10回目の寄付となります。

長谷エコーポレーションは、2017年に明日香村および明日香村地域振興公社と官民連携包括協定を締結し、古都飛鳥の歴史保全活動並びに明日香村の産業及び地域活性化を図るためのプロジェクトに連携して取り組んでおります。具体的には、①明日香村を堪能する②明日香村を経験する③明日香村に居住するの3つのプロジェクトを展開しています。これまでの取り組みとしては、築150年の古民家を改装したホテル「プランシエラ ヴィラ 明日香」の運営や、2022年より「飛鳥ハーフマラソン」に特別協賛するなど、様々な活動を行ってまいりました。

今後も長谷エグループは「住まいと暮らしの創造企業グループ」として、より快適で持続可能な地球環境を目指して生物多様性に配慮した企業活動を行っていくとともに社員の環境意識の向上を図り、明日香村の地域振興と活性化にも寄与できるCSR活動を継続してまいります。



【野菜収穫の様子】



【寄付した野菜】



【寄付した野菜を使った料理】※子ども食堂提供



【寄付した野菜を使った料理】※子ども食堂提供